

シラバス

学科名		学年	課目名	必修選択の別	時間数	単位	実務経験	授業の方法		
トータルビューティー科 ベーシック2年コース		2学年	エステティック	必修	180	6	○	講義	演習	実習実技
								○		○
授 業 の 概 要	フェイシャル・ボディエステティックの基本、応用の知識を得て、手技を行えるようになる。									
学 習 目 的	日本エステティック協会の手技、機器使用方法、目的、効果、禁忌自校を理解する。フェイシャル・ボディエステティックの基本的な知識と応用技術を習得する。									
教 科 書	日本エステティック協会「新エステティック学 理論編Ⅰ～Ⅲ」「新エステティック学 技術編Ⅰ～Ⅱ」「認定フェイシャルエステティシャン・認定ボディエステティシャン 理論と技術」オリジナルプリント									

授業計画			
回	主題	授業内容	備考
第1回	「法」の基礎知識 消費者保護	社会生活と「法」 法とは社会規範 法の強制力 法の原則 日本の資格制度 エステティックと法律 消費者政策 エステティックに関連する消費者 トラブル対応の心得	
第2回	人の身体に直接触れる職業に 関連する法律 経済行為に関連する法律 エステティック業界の統一自主 基準	四つの衛生法規 エステティックにかかわりの深い衛生法規 商法 集客(不当景品類及び不当表示防止法、薬事法など) 個人情報の保護に関する法律 民法 消費者契約 消費者契約法 特定商取引に関する法律 割賦販売法 都道府県条例 自主基準策定の目的 エステティックの定義 日本エステティック振興協会の倫理綱領 サロン遵守事項	
第3回	サロン経営学 サロン開設のシミュレーション サロンの運営と管理 サロン繁栄のために	サロンコンセプトを打ち出す 就業規則を作る 資産管理 スタッフマネジメント サロンの1日の流れ 顧客マネジメント 繁栄するサロンとは サロン経営者としての心構え 学習のまとめ	
第4回	接客マナー 笑顔・あいさつ	接客の基本 心の持ちようが美しい笑顔を作る 言葉・表情・動作が一体化したあいさつが理想 第一印象が重要 身だしなみは「無言の招待状」	
第5回	身だしなみ		
第6回	態度・振る舞い	サロンの代表として振る舞う 来客対応の美しい流れ 真心のある効率的なサービスを	
第7回	態度・振る舞い[実践]		
第8回	電話対応の心得		
第9回	電話対応の心得[実践]		
第10回	基本動作	立ち姿～自然な姿勢で立つには～ 歩き方～背筋を伸ばして軽やかに～ 美しい座り方 美しい座り姿	
第11回	基本動作[実践]	お辞儀～丁寧に、そして品よく～ 案内・誘導 ものの授受、預かり方 終了後、会計 表情トレーニング	
第12回	お客様への心遣い	お客様の立場で考える 歓迎されたい気持ち お客様を褒める お客様を必ずお名前でご呼ぶ お客様に恥をかかせない	
第13回	お客様への心遣い[実践]		
第14回	クレーム処理	トラブルの原因 電話でクレームを受けた場合 表情と言葉遣いが大切 クレームは最後まで聞く	
第15回			
第16回	サロン実習	サロンワークの流れ サロンワークロールプレイング 学習のまとめ	
第17回			
第18回	救急法の基本	正しい救急法 応急手当と一次救命処置 救助者の心構え 救助者が行ってはいけないこと	
第19回	エステティシャンにかかわる救急 法	事前準備が大切 コンサルテーションで留意すること 救急の「記録帳」を用意する サロンやスパなどで起こりうるアクシデント 救急車の適正な利用	
第20回	エステティシャンが行う「応急手 当」		

第21回	ステーションが行う「一次救命処置」 傷病者の移動	「一次救命処置」とは 「一次救命処置」の方法 「四つの連鎖行動」がキーポイント 手当の基本は「傷病者の反応の観察」から 救命処置の「流れ」と「具体的な方法」 気道異物除去 救急処置はその場で行うのが原則 動かすときの注意 運搬の実際	
第22回	ワックス脱毛 体毛について	体毛の役割 毛の構造 毛を構成する成分 毛の発生のメカニズム 体毛の種類 体毛とホルモン ムダ毛の処理方法のいろいろ	
第23回	ワックス脱毛概要 ワックス脱毛技術	施術の流れ 施術の準備 注意事項 ワックス脱毛の基本技術 ワックス脱毛を行う主な部位	
第24回 、 第27回	フェイシャルトリートメント	クレンジング 1)ポイントメイククレンジング 2)ベースクレンジング 3)拭き取り スチームタオル 施術中のカウンセリング(皮膚の観察) ディープクレンジング エステティック機器 マッサージ パック・マスク 仕上げ アフターカウンセリング(施術後のフォロー)	
第28回 、 第39回	エステティック機器①	エステティック機器を使用したお手入れ スキンチェック ディープクレンジング パター 超音波 バイブレーション 高周波 イオン導入(イオンフォレーゼ)	
第40回 、 第45回	ボディトリートメント①	ボディの観察 温浴(シャワー、バス、サウナなど) ディープクレンジング エステティック機器 マッサージ パック・マスク 仕上げ アフターカウンセリング(施術後のフォロー)	
第46回 、 第52回	エステティック機器②	低周波 バイブレーター 吸引(サクション) ボディガルバニック	
第53回 、 第56回	ボディマッサージ①	基本手技 実際の流れ 前操作 下肢後面 臀部 腰背部 下肢前面 上肢 腹部 胸部・デコルテ デコルテ 頸部 頭部	
第57回	期末試験	期末試験	
第58回	ボディマッサージ②	基本手技 実際の流れ 前操作 下肢後面 臀部 腰背部 下肢前面 上肢 腹部 胸部・デコルテ デコルテ 頸部 頭部	
第59回 、 第60回	ボディトリートメント②	ボディの観察 温浴(シャワー、バス、サウナなど) ディープクレンジング エステティック機器 マッサージ パック・マスク 仕上げ アフターカウンセリング(施術後のフォロー)	

到達目標	日本エステティック協会「認定フェイシャルエステティシャン・認定ボディエステティシャン試験」
成績評価	期末試験、単位認定60点以上 日本エステティック協会フェイシャル・ボディ認定エステティシャン試験
備考	

シラバス

学科名		学年	課目名	必修選択の別	時間数	単位	実務経験	授業の方法		
トータルビューティー科 ベーシック2年コース		2学年	メイクアップ	必修	180	6	○	講義	演習	実習実技
								○		○
授 業 の 概 要	メイクアップの基本的な知識を得て、手順、手技を行えるようになる。									
学 習 の 目 的	日本メイクアップ技術検定試験2級内容を理解し、手順、手技を行う。									
教 科 書	JMA「日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト 3級2級」 オリジナルプリント									

授業計画			
回	主題	授業内容	備考
第1回	メイクアップの前に	化粧の心理効果 技術者の身だしなみ 基本スタンスと鏡の活用 ひざかけ、ケープ、髪の手入れ方 メイクアップツール	
第2回		メイクアップブラシ 衛生管理 パーツの名称 皮膚の基礎知識 スキンタイプ 肌のトラブルとメイクアップ 表情筋	
第3回 ゝ 第5回	スキンケア	添え手と声かけ ティッシュペーパーの巻き方 スキンケアのフィンガーワーク 3級スキンケアの手順 ポイントメイククレンジング クレンジング 化粧水 乳液、美容液	
第6回 ゝ 第8回	ベースメイクアップ	3級ベースメイクアップの手順 ベースメイクの質感 肌色の知識 顔の骨格 フェイスブロッキング スポンジワークとフィンガーワーク メイクアップベース コントロールカラー ファンデーション コンシーラー フェイスパウダー	
第9回 第10回	チーク・ハイライト・ローライト	チーク ハイライト ローライト	
第11回 ゝ 第13回	顔分析 I	顔型の分析	
第14回	修正メイクアップ I	顔型の修整 セルフレスンチェックポイント	
第15回	3級内容まとめ	3級内容手順確認	
第16回	2級マスカラオフ	2級マスカラオフ テクニック	
第17回 ゝ 第20回	2級ベースメイクアップ	ツヤ肌テクニク	
第21回 ゝ 第34回	顔分析 II	個性の分析 子供の顔と大人の顔 フェミニン顔とマニッシュ顔 基本のプロポーション 縦のバランス分析 眉のバランス分析 目のバランス分析 唇のバランス分析 横顔分析 フェイスバランスチェック	
第35回 ゝ 第39回	ポイントメイクアップ	ポイントメイクアップの色 ポイントメイクアップの質感 アイブロウ アイシャドウ アイライン マスカラ リップ	
第40回 第41回	錯覚とメイクアップ	線と形の錯覚 色の錯覚	
第42回 ゝ 第48回	修正メイクアップ II	眉の修正 目の修正 唇の修正 修整メイクプラン作成 セルフレスンチェックポイント	
第49回 第50回	色彩とメイクアップ	色彩とメイクアップ 光源とメイクアップ	

第51回 ゝ 第54回	2級内容まとめ①	2級内容手順	
第55回	期末試験	期末試験	
第56回 第57回	2級内容まとめ②	2級内容手順	
第58回 ゝ 第60回	ヘアメイク	作品づくり 写真撮影	

到達目標	JMA「日本メイクアップ技術検定試験2級」
成績評価	期末試験、単位認定60点以上 JMA「日本メイクアップ技術検定試験2級」
備 考	

シラバス

学科名		学年	課目名	必修選択の別	時間数	単位	実務経験	授業の方法		
トータルビューティー科 ベーシック2年コース		2学年	ネイル	必修	120	4	○	講義	演習	実習実技
								○		○
授 業 の 概 要	ネイル、ジェルネイルの基本、応用知識を得て、手技を行えるようになる。									
学 習 的 目 的	ネイルの基本、応用知識、技術を習得する。									
教 科 書	日本ネイリスト協会「テクニカルシステム ベーシック」「テクニカルシステム～ジェルネイル～」オリジナルプリント									

授業計画			
回	主題	授業内容	備考
第1回	リペア&イクステンション①	リペア&イクステンションの用具・用材と使用目的	
第2回			
第3回 ゝ 第8回	リペア&イクステンション②	ナチュラルネイルリペア グルーオン ラップテクニック イクステンション(チップラップ) チップアプリケーション グルー&フィラー レジン	
第9回 ゝ 第14回	アート①	ジェルアート アクリル絵の具アート	
第15回 ゝ 第20回	フットケア ネイル	フットネイルについて フットネイルデザイン	
第21回 ゝ 第27回	プロテクニックコレクション	ナチュラルフレンチルック ペイントアート エアブラシアート フレンチスタイル アクリル デザインスカルプチュア ミックスメディアアート	
第28回 ゝ 第35回	アート②	作品作り	
第36回	期末試験	期末試験	
第37回 ゝ 第40回	アート③	作品作り 作品発表	

到達目標	ネイル基本、応用技術を身に付ける。デザイン作成
成績評価	期末試験、単位認定60点以上
備 考	

シラバス

学科名		学年	課目名	必修選択の別	時間数	単位	実務経験	授業の方法		
トータルビューティー科 ベーシック2年コース		2学年	ブライダル	必修	120	4	○	講義	演習	実習実技
								○		○
授 業 の 概 要		ブライダルの基本、応用の知識を得る。模擬挙式 模擬披露宴をプランニング、演出する								
学 習 目 的		ブライダルの総合的な技術と、ヘアメイク技術を身に付ける。模擬挙式 模擬披露宴をプランニング、演出するためのプランニングを身に付ける。								
教 科 書		全日本ブライダル協会「ブライダルの基礎知識 プロへの第一歩」 日本フォーマル協会「フォーマルウェア・ルールブック」オリジナルプリント								

授業計画

回	主題	授業内容	備考
第1回	ファッションコーディネート	ブライダルコスチュームの種類とトレンド ブライダルコスチュームの名称	
第2回			
第3回 ゝ 第6回	ドレスフィッティング	ブライダルコスチュームの種類とトレンド ブライダルコスチュームの名称 ブライダルアクセサリーの種類・トレンド ブライダルファッションコーディネート サイズとフィッティング	
第7回 ゝ 第11回			
第12回 ゝ 第15回	ドレスフィッティング	ブライダルコスチュームの種類とトレンド ブライダルコスチュームの名称 ブライダルアクセサリーの種類・トレンド ブライダルファッションコーディネート サイズとフィッティング	
第16回 ゝ 第17回			
第18回 ゝ 第21回	和装コーディネート	フォーマルシーン分類 昼のフォーマルシーン・正礼装 夜のフォーマルシーン・略礼装 夜のフォーマルシーン・準礼装 夜のフォーマルシーン・略礼装	
第22回			
第23回	カラーコーディネート	ウェディングカラーコーディネーション ウェディングカラーアイテムの一覧	
第24回	色彩論①	PCCS(日本色研配色体系) 色の三属性 色相環 トーン ベーシックカラーコーディネート(配色) ブライダルカラーイメージ フォーシーズンの特徴分類表 パーソナルカラー判断要素	
第25回	色彩論②	ブライダルファッションのカラー パーソナルカラー診断	
第26回	色彩論③	パーソナルカラー診断	
第27回 ゝ 第30回	フラワーコーディネート①	セレモニー会場の装花 披露宴・パーティー会場の装花 ウェディングブーケ・ブートニア ウェディングブーケの形について ウェディングで花を使用する際の注意事項 ウェディングで使用する人気の花 花言葉について ウェディングフラワー演出のポイントについて フラワーコーディネート基本用語 トレンドフラワー演出について	
第31回 ゝ 第32回			
第31回 ゝ 第32回	和装コーディネート	打掛花嫁について 新郎の紋付について 振袖花嫁について 着物の織物と染め物について 留袖について 中振袖について	

第33回	プランニング①	テーマの立て方 ペーパーアイテムの種類 ペーパーアイテムの作り方 音楽 プランニング 式・式場プランニング	
第34回			
第35回	プランニング②	演出・進行 プランニング パッケージの実際 フォトジェニック	
第36回	期末試験	期末試験	
第37回	模擬挙式	ヘアメイク、演出、プランニング 司会進行 フラワー	
第38回			
第39回	模擬披露宴	ヘアメイク、演出、プランニング 司会進行 フラワー	
第40回			

到達目標	模擬挙式 模擬披露宴 プランニング 進行		
成績評価	期末試験、単位認定60点以上		
備 考			

シラバス

学科名		学年	課目名	必修選択の別	時間数	単位	実務経験	授業の方法		
トータルビューティー科 ベーシック2年コース		2学年	ヘアモード	必修	60	2	○	講義	演習	実習実技
								○		○
授 業 の 概 要	ショーやサロンワークに必要なヘアについて知識を身に付ける。基本技術を基に、更に発展した高度な技術修得するとともに、最新技術の修得を目指す。									
学 習 的 目 的	ショーやサロンワークに必要なヘアについて身に付ける。									
教 科 書	オリジナルプリント									

授業計画			
回	主題	授業内容	備考
第1回	アップスタイル基本①	一束の結び応用	
第2回			
第3回	アップスタイル基本②	一束の結び応用 すき毛使用	
第4回			
第5回	アップスタイル基本③	ホットカーラーの使い方	
第6回	アップスタイル基本④	夜会巻	
第7回			
第8回	アップスタイル基本⑤	夜会巻応用	
第9回			
第10回	アップスタイル①	ボリューム 逆毛	
第11回			
第12回	アップスタイル②	ハーフアップスタイリング	
第13回			
第14回	アップスタイル③	アップスタイリング	
第15回			
第16回 ↓ 第19回	アップスタイル④	作品作り	
第20回	期末試験	期末試験	

到達目標	アップスタイルの基本と応用を身に付ける
成績評価	期末試験60点以上
備考	

シラバス

学科名		学年	課目名	必修選択の別	時間数	単位	実務経験	授業の方法		
トータルビューティー科 ベーシック2年コース		2学年	総合技術	必修	270	9	○	講義	演習	実習実技
								○		○
授 業 の 概 要	サロン運営の仕組みを理解する。サロンワークに必要な接客マナー、知識を身に付ける。基本技術を基に、更に発展した高度な技術修得するとともに、最新技術の修得を目指す。									
学 習 的 目 的	学生サロンでサロンワークを身に付ける。									
教 科 書	各教科主催団体が発行するテキスト、オリジナルプリント									

授業計画

回	主題	授業内容	備考
第1回 ┆ 第10回	学生サロン①	概要説明 実習流れ エステティック基本知識、応用知識及び実習 メイクアップ基本知識、応用知識及び実習 ネイル基本知識、応用知識及び実習 ブライダル基本知識、応用知識及び実習	
第11回 ┆ 第21回	学生サロン②	サロンワーク エステティック基本知識、応用知識及び実習 メイクアップ基本知識、応用知識及び実習 ネイル基本知識、応用知識及び実習 ブライダル基本知識、応用知識及び実習	
第22回 ┆ 第32回	学生サロン③	サロンワーク エステティック基本知識、応用知識及び実習 メイクアップ基本知識、応用知識及び実習 ネイル基本知識、応用知識及び実習 ブライダル基本知識、応用知識及び実習	
第33回 ┆ 第43回	学生サロン④	サロンワーク エステティック基本知識、応用知識及び実習 メイクアップ基本知識、応用知識及び実習 ネイル基本知識、応用知識及び実習 ブライダル基本知識、応用知識及び実習	
第44回 ┆ 第54回	学生サロン⑤	サロンワーク エステティック基本知識、応用知識及び実習 メイクアップ基本知識、応用知識及び実習 ネイル基本知識、応用知識及び実習 ブライダル基本知識、応用知識及び実習	
第55回 ┆ 第65回	学生サロン⑥	サロンワーク エステティック基本知識、応用知識及び実習 メイクアップ基本知識、応用知識及び実習 ネイル基本知識、応用知識及び実習 ブライダル基本知識、応用知識及び実習	
第66回 ┆ 第76回	学生サロン⑦	サロンワーク エステティック基本知識、応用知識及び実習 メイクアップ基本知識、応用知識及び実習 ネイル基本知識、応用知識及び実習 ブライダル基本知識、応用知識及び実習	
第77回 ┆ 第80回	学生サロン⑧	サロンワーク エステティック基本知識、応用知識及び実習 メイクアップ基本知識、応用知識及び実習 ネイル基本知識、応用知識及び実習 ブライダル基本知識、応用知識及び実習	
第81回 ┆ 第90回	学生サロン⑧	サロンワーク エステティック基本知識、応用知識及び実習 メイクアップ基本知識、応用知識及び実習 ネイル基本知識、応用知識及び実習 ブライダル基本知識、応用知識及び実習	

到達目標	校内サロン検定合格
成績評価	単位認定 出席率、授業態度、レポート等の提出で総合的評価 校内サロン検定合格
備 考	